

視力

～私の経験から～



私(木村)は中学生の頃に視力が下がりはじめました。ちょうどその頃姉から「目つきが悪い。何をおこしているの。」と言われ、自分では全くそんなつもりではなかつたので(自分の姉の言葉なのですが)ひどくショックでした。けれど知らず知らずに視力が下がり、知らず知らずに見ることに苦労していたことに気がつきました。眼鏡をかけた時、「何て急に物が見えるのだらう。」「遠くにいる人も見えるものだったのだ」とあたり前のことに、ひどく驚いたことを、はきり覚えています。視力は、単に見える見えないということだけでなく、人の心や生き方にも関係ありそうです。

保健室アラカルト

10月15日に天候のため延期になっていた横ニリンピックが開かれました。6年生を中心にたてわり班でワークショップを企画し、楽しい2時間を過ごしていました。高学年が体をかがめて低学年に話しかけていたり、グループの人がいるか確かめたりして、頑張っている様子を見てうれしい気持ちになりました。準備から頑張ってくれた6年生、ありがとう。

